

隠岐地区会員保育所(園)紹介

隠岐共生学園 第二保育所

第二保育所は平成20年3月に現在の下西地区に移転してきました。病後児保育室、学童保育、支援センターもあり、保護者の支援を行っています。広い園舎、園庭があり、子どもが伸び伸びと過ごしています。

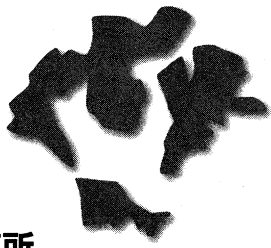
隠岐共生学園第二保育所 所長 若林 京子

隠岐共生学園 第二夜間保育所

第二夜間保育所は、午前8時から午後10時までの保育を実施しています。お家で寛ぐような家庭的な雰囲気を大切に、特に夕食は子どもたちも楽しみにしています。時には手巻き寿司やアンパンマンハンバーグなどをいただき、お話がはずみます。

隠岐共生学園第二夜間保育所 所長 高梨久美子

〒685-0017 隠岐郡隠岐の島町下西166番2
TEL:08512-2-0129 FAX:08512-2-0210
定員:140名(第二保育所) 20名(第二夜間保育所)



隠岐共生学園 第一保育所

第一保育所は、西郷港を上陸して徒歩で約五分、西郷港を望む大城の高台に建っています。豊かな隠岐の自然の中で、地域の行事に参加し、地域の方々といふれあいがいろいろいる経験をしています。

隠岐共生学園第一保育所 所長 長崎八重美

〒685-0014 隠岐郡隠岐の島町西町大城の一、16番地9
TEL:08512-2-0510 FAX:08512-2-0512 定員:70名

双葉保育園

豊かな自然と地域の温かい人間関係に支えられ育まれてきた双葉保育園。特色ある保育園作りから保育の中に取り入れた和太鼓は、「双葉太鼓」として子どもたちや地域の中にすっかり根付いてきました。今では太鼓の音が響いてくると、0才の子どもから心弾ませ、太鼓をたたく真似事やかけ声を発する姿も見られるようになりました。

隠岐の島町 双葉保育園 園長 吉田 輝美

〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷川尻30-2
TEL:08512-2-5753 FAX:08512-2-2153 定員:70名

隠岐共生学園 乳児保育所

乳児保育所は0歳と1歳のお子さんをお預かりしています。定員20名と少数ですので、家庭的な雰囲気を大切に、保育を行っています。自然に囲まれた保育所の周りを散歩することが大好きな子どもたちです。

隠岐共生学園乳児保育所 所長 名越 絵美

〒685-0014 隠岐郡隠岐の島町西町大城の一、16番地8
TEL:08512-2-0774 FAX:08512-2-0774 定員:20名

平成28年度 大会・研修会

大会・研修会名	開催日	開催地	講師等
総会	6月3日(金)	松江市「県松江合同庁舎講堂」	出雲の語部 藤岡 大拙氏
保育者のつどい	6月18日(土)	大田市「大田市民会館」	元立教女学院短期大学 教授 今井 和子氏
児童福祉施設調理担当者研修会	7月9日(土)	江津市「江津市総合市民センター」	東京家政学院大学 准教授 酒井 治子氏
保育所長研修会	7月28日(木)	出雲市「ニューウェルシティ出雲」	玉川大学 教授 大豆生田 啓友氏
隠岐地区研修会	8月27日(土)(予定)	隠岐の島町(会場調整中)	アフタフバーバン専任講師
保育所職員研修会	9月3日(土)	出雲市「出雲市民会館」	大阪府立大学 教授 関川 芳孝氏
保育者スキルアップ研修会	9月30日(金)(予定)	大田市「あすてらす」	アフタフバーバン専任講師
第60回全国保育研究大会	10月12日(水)~14日(金)	徳島市「アクティとくしま」	調整中
第60回島根県保育研究大会	11月5日(土)	浜田市「石央文化ホール」	フォトジャーナリスト 豊田 直巳氏
第50回全国保育士会研究大会	11月17日(木)~18日(金)	兵庫県神戸市	調整中
子ども・子育て支援新制度関係 研修会	調整中	調整中	調整中

編集後記

保育協議会だよりを担当し、会員の皆さまに県の動きや活動をわかりやすいようにと編集をし、生かされる事を願ってきました。まだ一年目ですがこのたよりを編集する中で沢山の出会いがあった事をうれしく思っています。来年度も県の動きや内容を知らせる中で、山口会長の活躍もお知らせしていきます。

島根県 2016 March No.54

保育協議会だより

第54号

発行日 平成28年3月31日

発行者 島根県保育協議会

編集者 総務広報委員会

この一年を振り返り

島根県保育協議会 会長 山口 記由
(浜田市 ちどり第2保育所)

役員改選により新体制となって早9ヶ月。

経験の浅い若い顔ぶれが多い中での船出ではありましたが、役員、事務局が一丸となり、今年度計画された事業活動もほぼ終了することができ、市郡組織の皆様のご協力により、任期1年目の年度末を迎えようとしています。また年明けより順次各委員会を開催し、28年度の事業計画が検討され、来年度に向けての準備も着々と進められているところです。

ご存知のように27年度より子ども・子育て支援新制度が始まりました。実施主体である地方自治体の運用による地域間、行政間の格差。制度そのものを支える財源確保の問題もあり、我々施設を運営する側、又利用される側の保護者の不安はいまだ解消されていません。皆さんの施設では現場の職員、保護者の様子は如何でしたでしょうか？ 少なからず今後の保育所運営に不安を抱えた年度スタートだったかと思います。制度施行後の課題についても県内施設より意見をあげていただき、次回の陳情活動に反映させ、国や島根県に対し、要望の声を届けたいと思っております。

また27年度の基本方針でも触れておりますように、社会福祉法人改革に向けた説明会を県保協事務局が直接市郡組織に赴き、開催をさせていただきました。まだ具体的な内容が定まらない箇所や課題もありますが、いち早く情報をお届けし、今後取り組むべき課題を共有できたのではと思っております。またその中で「保育所における公益活動」について調査の協力をお願いさせていただきました。今後集約したものを、お示する

予定となっております。「法人組織のガバナンスの強化」「運営の透明性の確保」など、改正をきっかけにこれからの法人運営にはより公益性と非営利性が求められますが、我々も今一度「福祉」の原点を見つめ直すきっかけとし、運営基盤を固めるためにも、前向きに捉えたいものです。

さて最後に会長職一年目を振り返り、印象に残ったことをひとつ…。

「あて職」と言われる県や各種団体の関連会議の数に何よりも「びっくりポン」でした。(※分からない方は朝の連続ドラマを…) 地元の関連会議も合わせるとその数たるや。改めて歴代の会長、副会長さんのご苦勞を身にしみて感じる思いでした。各界を代表する著名な方々に囲まれ、総会や大ホールでの挨拶以上の緊張からくる体調の悪さに襲われることもしばしば。しかし団体を代表して名を連ねる以上、発言内容の出来不出来は別とし県の保育関係者を代表して意見を述べることを念頭に出席して参りました。なぜこう毎回松江市内で午前中から会議をするのだろうと軽い疑問と憤りを押し殺して…。

振り返れば、長と名がつくものとは無縁な自分が、会長職などとお恥ずかしい限りですが、弱気になるたび自分自身を奮い立たせてくれた言葉 「大人だろ勇気を出せよ」を胸に、精一杯努めさせていただきます。

会員保育所における「地域公益事業・活動」の取組状況調査結果

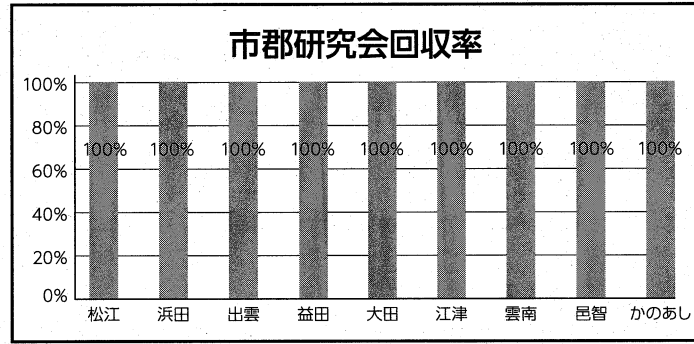
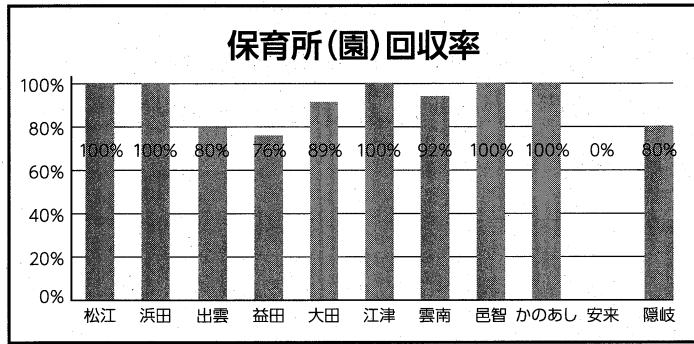
速報 平成28年3月18日現在

社会福祉法人改革の議論を踏まえた改正社会福祉法において、全ての社会福祉法人に地域公益活動の実施が責務化されることとなります。こうした動向を踏まえ、県保協総務広報委員会では今後の全県的な取り組みの普及・促進に向けた方策を考察するにあたり、現状における会員保育所の取組状況について基礎調査を行いました。

本調査の結果については、改めて報告書を取りまとめ会員保育所の皆様にお届けしますとともに、県保協ホームページ等を活用して広く県民の皆様にも公表してまいります。

I 調査の概要

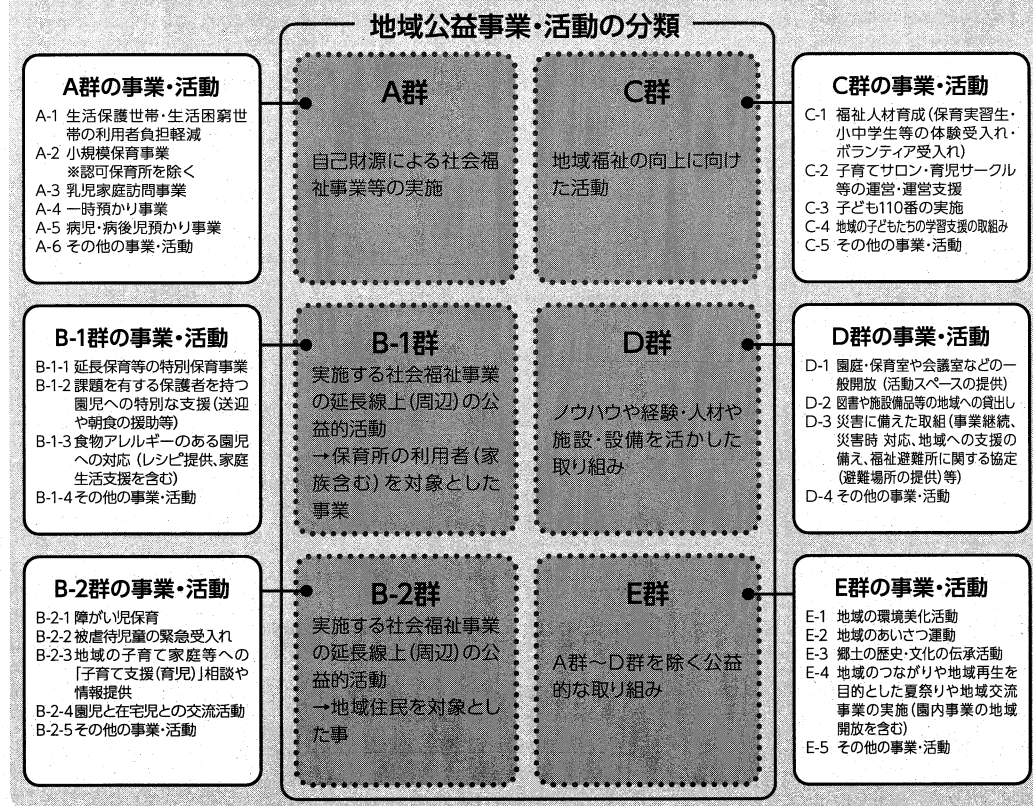
- 対象施設 ①全会員保育所(243施設) ※公設運営施設を含む ②市郡研究会(9研究会)
- 調査期間 平成27年11月～平成27年12月
- 回収状況(H28.3.18現在)
 - ①保育所: 発送数 243保育所 有効回答数 219保育所 回答率: 90.1%
 - ②市郡研究会: 発送数 9研究会 有効回答数 9研究会 回答率: 100.0%



II 調査の結果

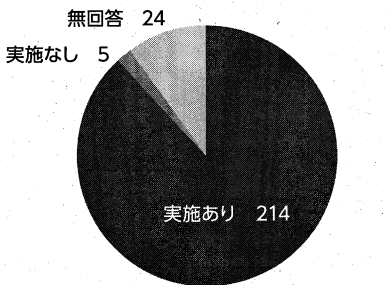
【事業・活動分類カテゴリー】

保育所の専門性を活かした「地域公益事業・活動」の分類

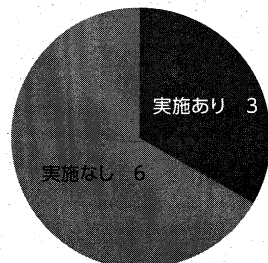


1. 地域公益事業・活動の取組状況

保育所回答数



市郡研究会回答数



2-1. 事業・活動分類別取組状況(保育所)

実施順	事業・活動分類	実施カ所数	実施率	備考
1	C-1 福祉人材の育成	199	90.9%	
2	E-4 地域のつながりや地域再生を目的とした地域交流事業	147	67.1%	
3	B-2-3 地域の子育て家庭等への育児相談や情報提供	83	37.9%	
4	B-2-4 園児と在宅児との交流活動	71	32.4%	
5	B-1-3 食物アレルギーのある園児への対応	67	30.6%	
6	C-5 地域福祉の向上に向けた活動(その他の事業・活動)	59	26.9%	・老人福祉施設等への訪問・交流活動 ・地域の防火運動、交通安全運動等への参加 ・高齢者宅への配食サービスに同行した声かけ活動 ・フリースクール学生との交流 など
7	E-3 郷土の歴史・文化の伝承活動	59	26.9%	
8	D-3 災害に備えた取組(災害時対応、地域への支援の備え、福祉避難所に関する協定等)	52	23.7%	
9	E-1 地域の環境美化活動	42	19.2%	
10	D-1 園庭・保育室や会議室などの一般開放(スペース提供)	42	19.2%	
11	D-2 図書や施設用品等の地域への貸出し	22	10.0%	
12	E-2 地域のあいさつ運動	22	10.0%	
13	B-1-1 延長保育等の特別保育事業	16	7.3%	
14	B-2-5 実施する社会福祉事業の延長線上(周辺)の公益的活動であって、地域住民を対象とした事業中、その他の事業・活動	16	7.3%	・障がい児入所施設の児童との交流活動 ・地域行事等の際の託児ボランティア ・卒園児を対象とした放課後・長期休暇時等の預り ・中学生の障がい児の放課後・長期休暇支援 など
15	A-4 一時預かり事業	14	6.4%	
16	B-2-1 障がい児保育	12	5.5%	
17	C-2 子育てサロン・育児サークル等の運営・運営支援	11	5.0%	
18	B-1-4 実施する社会福祉事業の延長線上(周辺)の公益的活動であって、保育所の利用者(家族を含む)を対象とした事業中、その他の事業・活動	11	5.0%	・イクメン半日保育体験事業(父親の育児参加の意識を高めるために半日保育室に入り保育体験) ・「わいわいサロン」(短児登園時(朝)と長児降園時(夕)に子育てについて相談を受ける。 など
19	D-4 ノウハウや経験・人材や施設・設備を活かした取組み中、その他の事業・活動	8	3.7%	
20	B-2-2 被虐待児童の緊急受入れ	7	3.2%	
21	B-1-2 課題を持つ家庭の園児への支援(送迎・朝食援助等)	6	2.7%	
22	A-5 病児・病後児預かり事業	4	1.8%	
23	A-6 自己財源による社会福祉事業等の実施中、その他の事業活動	3	1.4%	・長期休暇預り事業 ・休日一時預かり事業 など
24	C-4 地域の子どもの学習支援の取組み	3	1.4%	
25	C-3 子ども110番の実施	2	0.9%	

2-2. 事業・活動分類別取組状況(市郡研究会)

研究会名	事業名	事業概要	頻度	財源負担
松江市保育研究会	保育所(園)一斉開放	平成27年度は松江市保育研究会加入所53カ所を実施した。在宅で子育てをしている親を対象に、子育て相談などを行い、保育所への関心を持っていただくとともに、入所にあたっての参考にしていただくことを目的に実施。	年1回	無
出雲市保育協議会	地域の子育て支援事業「こんにちは保育園です」	在宅で子育てをしている親や祖父母を対象に育児相談を行うとともに、離乳食、幼児食の展示・試食など食育も含め子育て支援を実施。	年3回	年額620千円
益田市保育研究会	ふるさと教育を基盤とした保小連携活動	各校区で、保育所(年長)と小学校(1年生)がふるさと教育を視点に体験交流活動を実施。	年4回	無
	就学相談会説明会	市教育委員会主催の就学相談会で、会の趣旨や具体的な内容について説明会を行う。併せて育児不安や悩み相談等にも応じる。	年1回	無